

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	1	1	教育委員会費	2,560 千円	2,431 千円	354~357

【教育総務課】

○教育委員会 2,431 千円

■定例教育委員会の開催

定例会を12回、臨時会を1回開催しました。

委員会では、規則・要綱等の制定・改正、各種委員・審議会委員の任命又は委嘱等計60件の議案について審議を行いました。



【定例教育委員会】

■各種研修会への参加及び視察研修の実施

昨年、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっていました県市町村教育委員会連絡協議会の研修会等にオンラインで参加するとともに、文部科学省・長崎県教育委員会主催「市町村教育委員会研究協議会（西日本ブロック）」（長崎市）に参加し、分科会ごとのテーマに沿って情報交換や意見交換を行い、識見を高めることができました。

また、令和5年2月には、「コミュニティスクール」をテーマに大分県の豊後高田市及び玖珠町の先進地視察を行いました。

■教育委員の活動状況

教育委員会や総合教育会議などの各種会議、運動会、学校経営訪問及び各種式典等への参加など、年間で40回の活動を行いました。



【島原市教育委員会表彰】

○総合教育会議

- ・開催日時 1月23日（月）
 - ・参加者 市長、教育長、教育委員、市職員
 - ・議題
- (1) 島原市立小・中学校再編基本計画（素案）について

総合教育会議に出席し、上記協議題について市長と協議するとともに意見交換を行いました。



【総合教育会議】

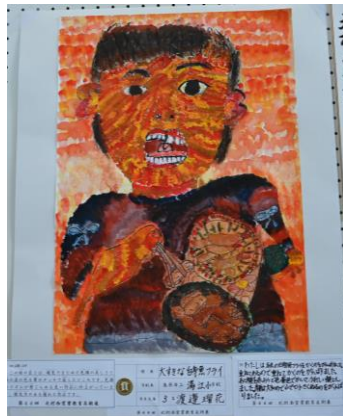
款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	1	2	事務局費	342,568千円	326,165千円	356～363

○北村西望賞教育美術展 615千円

名誉市民故北村西望氏を顕彰し、市内小・中学校児童生徒の美術教育振興に資するため、北村西望賞教育美術展（第44回目）を開催しました。平面の部及び立体の部 出品数267点

・北村西望賞、奨励賞授賞状況

区分	小学校		中学校	
	西望賞	奨励賞	西望賞	奨励賞
平面の部	2人	6人	1人	3人
立体の部	2人	6人	1人	3人



「大すきな白身魚フライ」 渡邊 瑠花(湯江小)



「世界一大きなヘチマになってね！」
林 和香(第一小)



「見つめてくる」 三浦 結愛(有明中)



「カマキリ」 吉岡 春(第三小)



「ペンギンとふれ合う」 立山 悠翔(第一小)



「海の宝物」 廣瀬 和道(有明中)

○小・中学校学力向上対策事業 5,209千円

新型コロナウイルス感染症の影響のため、全国学力・学習状況調査及び県学力調査、市学力調査を令和4年度は、4月に実施しました。本事業は児童生徒の学力の定着状況を把握・分析し、学力向上に向けての取組の一層の充実を図ったり、習熟度に応じた個別対応を図ったりするために学力調査を実施しています。

- ・全国学力学習状況調査及び県学力調査を実施したことで、全国平均や県平均と市全体、また学校別の学力の定着状況を比較し、課題を把握することができました。
- ・市学力調査については小学校2～4年の国語、算数、中学校1年の数学、英語の平均正答率が全国平均を上回ることができました。特に、小学校算数は全国平均を3ポイント以上上回っていました。

以上のことから、本市の小・中学生の学力は、期待される一定の学力が身に付いている状況であると考えられます。これは、全国、県、市の学力調査の結果をもとに数値目標を掲げ、ねらいに即した「書く活動」を重視した授業、補充学習、家庭学習の充実に学校全体で取り組んだ成果と言えます。

具体的実践事項

- ・市学力調査実施
小2～小4、中1・中2…国語、算数、数学、英語
- ・中学校統一実力テスト 中1～中3…国語、数学、英語
- ・島原市教育講演会への講師招聘
経済産業省 産業資金課長 浅野 大介 氏
(前) スポーツ産業室長・教育産業室長産業資金課長

○外国語指導助手招致事業 30,882千円

現代社会の国際化に対応できる児童・生徒の育成を目的に、外国語指導助手（ALT）を招致し、中学校では週に2～3回、小学校では週に1～2回ALTを活用した授業を実施しました。現在、7人のALTを配置しており、小学校3・4年生においてもALTを活用した授業を受けられるようになりました。

また、ALTを活用した事業として、中学校でのインターナショナルデーや、市内小学校5・6年生、中学校1・2年生を対象としたユネスコジオパーク島原市イングリッシュデイキャンプを開催しました。

小学校においては、英語への興味・関心が高まり、中学校においては積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が育ちました。

氏名 任用開始期間	年数	国籍	配置校	訪問校
ハバード・アーステン 2022. 7. 25～	1年目	U. S. A.	第一小(17)月～金	
タケウチ・クリスリン 2023. 4. 10～	1年目	U. S. A.	第二小(10)火水木	大三東小(9)月金
ヒギンス・クリスティーナ 2021. 10. 26～	2年目	U. S. A.	第一中(11)月木金	第四小(9)火水
イブラヒム・ファラ 2022. 4. 18～	2年目	U. S. A.	第二中(6)火木	第三小(12)月水金
アンドリュース・アイザック 2021. 11. 8～	2年目	U. S. A.	第三中(6)月木	第五小(12)火水金
ファーカーワァーソン・トーマス 2021. 11. 8～	2年目	カナダ	三会中(6)火木金	三会小(8)月水
デルザイス・ケンドラ 2022. 7. 25～	1年目	U. S. A.	有明中(8)月水金	高野小(6)木 湯江小(6)火

() は週あたりの授業時数

○豊後高田市・島原市兄弟校児童会交流事業 0千円

訪問予定でしたが新型コロナウイルス感染症の影響のため、中止としました。

○不登校児童生徒適応指導事業 3,362千円

心理的又は情緒的理由により登校できない状況にある児童生徒に対し、個別や小集団での相談・指導を行いながら、学校への復帰を目指し、集団生活に適応する力を育てました。

・適応指導教室「ひまわり教室」 島原市北門町130番地

相談員数 2人

開室日(時間) 毎週月曜日から金曜日までの週5日(午前9時30分～午後3時30分)

活動内容 ①児童生徒に対する支援 ②保護者への支援 ③在籍校への支援

令和4年度 不登校児童生徒数	小学校	18人
	中学校	55人
	計	73人

令和4年度 ひまわり教室通級者数	小学校	2人
	中学校	5人
	計	7人

・不登校児童生徒数の推移

区 分		H 2 9	H 3 0	R 元	R 2	R 3	R 4
小学校	人数 (人)	6	4	4	6	9	18
	割合 (%)	0.25	0.26	0.17	0.25	0.39	0.79
中学校	人数 (人)	26	25	22	29	35	55
	割合 (%)	2.30	2.30	1.94	2.75	3.15	4.96
人数計 (人)		32	29	26	35	44	73

(不登校とは、外傷病気等ではなく年間30日以上欠席があった児童生徒)

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	2	1	学校管理費	148,193千円	144,622千円	362~367

【教育総務課】

○各種施設管理委託料 15,703千円

校舎監視業務や各種法定管理業務委託等により、施設の維持管理と安全確保に努めました。

○児童見守りシステム運用業務委託料 3,696千円

児童の安全・安心を確保するシステムとして、令和4年度から新たな児童見守りシステムの運用を開始し、また、通学路に端末感知用基地局を30箇所設置しました。

【業務委託内容】

対象者	市内全小学校の1・2年生（特別支援学級と三会小学校長貫分校地区の児童は全学年）843名
基地局	端末感知用基地局の校門等（26箇所）及び通学路（30箇所）設置

○水泳授業補助業務委託料 3,357千円

令和4年度の有明プール利用による授業は、令和3年度から試行的に実施している有明地区の小学校（3校）に三会小学校及び長貫分校を加え実施しました。

○校務支援システム利用料 2,904千円

教職員の業務負担、長時間労働を軽減し、教育の質を向上させることとして導入した校務支援システムにより働き方改革等の推進を図りました。

○学校管理備品購入費 4,627 千円

器具の整備を行い、学校教育のよりよい環境づくりに努めました。

【備品購入の内訳】

品目	学校名	金額
児童用机・イス	第一小・第二小・第五小・三会小	1,670 千円
図書丸ネット	高野小	638 千円
職員用机・イス	第五小・大三東小	358 千円
電動ライン引器	第四小	264 千円
その他	市内各小学校	1,697 千円

○校庭芝生化事業 273 千円

- ・事業目的 児童の健全な育成と地域密着の交流拠点として学校校庭を芝生化します。第四小学校をモデル校として地元住民が主体となり校庭の低コスト・低管理のエコ芝生化に取り組みました。
- ・活動場所 第四小学校運動場
- ・活動内容 施肥、芝刈、水やり、除草作業等



地域住民による除草作業状況

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	2	2	教育振興費	92,228 千円	81,111 千円	366～373

【教育総務課】

○教育振興備品購入費 481 千円

教育振興のために楽器等を購入して、学校教育のよりよい環境づくりに努めました。

【備品購入の内訳】

品 目	学 校 名	金 額
通級学級用パソコン	第一小	242 千円
実物投影機	第五小、大三東小	174 千円
カラーマット	湯江小	65 千円

【学校教育課】

○野外宿泊学習事業（小学校） 1,097 千円

自然に親しませ、豊かな社会性と心身の訓練を培うため実施しました。

集団行動を通して友情を深め、寝食を共にすることで、規律・協力・連帯等の望ましい在り方を学ばせる好機となりました。

- ・実施小学校 全9校
- ・活動場所 長崎県立千々石少年自然の家 第一小、第三小、第五小、三会小
国立諫早少年自然の家 第二小、第四小、大三東小、高野小、湯江小
- ・日 程 1泊2日 第一小、第二小、第三小、第四小、第五小、三会小、大三東小、湯江小、高野小
- ・活動内容 オリエンテーリング、ウォークラリー、ナイトハイキング、野外炊飯、課題解決ラリー、沢歩き、フィールドアスレチック、追跡ハイキング、星空ウォッチング、ボッチャ、イニシアティブゲーム、焼き板づくり等

○学校司書配置事業（小学校） 8,142 千円

学校図書館の環境整備の充実や、児童の読書活動の推進を図るために全小学校に学校司書を配置しており、その結果、不読者率1%以下を維持する等、図書館教育の充実を図ることができました。

- ・各小学校に学校司書を1人配置（計9人）
- ・1日6時間の週3日配置

■貸出冊数の推移（児童一人当たりの年間平均貸出冊数）

区分	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
小学校	170.4	173.6	166.8	173.4	181.9	184.5	194.7

■不読者率（1か月に1冊も本を読まなかった者の割合）

区分	H29	H30	R元	R2	R3	R4
小学校	0.32%	0.28%	0.26%	0.25%	0.00%	0.00%

※ 島原市教育振興基本計画 目標 不読者率1%以下

○学習支援員事業（小学校） 13,152千円

小学校においては、普通学級に在籍している児童のうち、教育上特別な支援を必要とする障害のある児童に対して、学校生活上の介助や学習活動上の支援を行いました。その結果、発達障害を含む障害のある児童の一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行うことができました。

- ・小学校5校に支援員を1人配置、小学校4校に2人配置（計13人）
- ・1日5時間の週5日配置

○幼児ことばの教室設置事業 1,121千円

言葉に障害のある幼児の心身の健やかな成長をめざすため、指導及び相談を行い、障害を改善することができました。

【入退室等の状況】

区分	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
教育相談（件）	26	31	33	35	42	35	33
入室児（人）	32	24	30	25	30	23	27
退室児（人）	26	17	24	17	24	44	40

- ・第二小に支援員を1人配置。
- ・概ね週4日かつ半日を基本とし相談業務及び学校の実態に応じた業務を行いました。

○指定研究校補助金 504千円

毎年、小学校の2～4校程度（小・中学校で5校）を研究校に指定しています。指定を受けた学校は、自校の課題や実情に応じた研究テーマを設定し、最終年度に研究成果を発表しました。

- ・1つのテーマに沿って、学校単位で3年間研究に取り組むことをとおして、教師の指導力や授業力の向上を図ることができました。
- ・学校訪問や研究授業における指導助言を行いました。

令和4年度小学校研究指定校（3校）

学校名	研究テーマ	指定期間
第二小	「わかった」「できた」を感じ、主体的に学ぶ児童の育成 ～振り返りを重視した子ども主体の授業づくりを通して～	R4～R6年度 1年目
第四小	自分の思いを生き生きと伝え合う主体的な児童の育成 ～楽しい外国語活動・外国語科を通して～	R3～R5年度 2年目
湯江小	自ら学び、生き生きと表現する子どもの育成	R3～R5年度 2年目

【教育総務課】

○ICT推進事業経費 9,598千円

- ・ICT支援員
ICT教育にかかる機器類の操作支援や授業支援を目的に、令和4年度はICT支援員1人を配置しました。
- ・フィルタリングソフト
GIGAスクール一人一台パソコンが、インターネット利用時に有害サイト等へアクセスできないようにするためのフィルタリングソフトを購入しました。
- ・GIGAスクールネットワーク管理保守業務委託料
ネットワーク断線の早期復旧や、機器の故障等に対応するため、引き続きネットワークの管理保守を委託しました。
- ・一人一台端末予備機購入
一人一台端末はGIGAスクール対応品であり一般流通モデルではないため、故障等を見越して予備機30台を購入しました。

○小学校就学援助経費 23,976千円

経済的理由により就学困難な児童の保護者に対して、学用品費等の援助を行いました。

(児童に対する支給実績)

支給費目	件数	支給総額 (円)	一人当たり (円/年)
学用品費等	364	8,265,790	22,708
うち新入学用品費 (R4 入学後)	(5)	(270,300)	54,060
うち新入学用品費 (R5 入学前)	(38)	(2,054,280)	54,060
うち学用品費・通学用品費	(321)	(4,115,120)	12,820
うちオンライン通信費	(270)	(1,826,090)	6,763
修学旅行費	69	1,152,526	16,703
校外活動費	55	117,480	2,136
社会科見学活動費	54	150,070	2,779
医療費	73	386,210	5,291
学校給食費	342	13,903,566	40,654

準要保護世帯の認定状況 (小学校)

	H30	R元	R2	R3	R4
認定者数	346人	349人	335人	329人	303人
全児童数	2,311人	2,330人	2,278人	2,308人	2,312人
認定率	14.97%	14.98%	14.71%	14.25%	13.11%

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	2	3	学校整備費	342,726 千円	174,175 千円	372～375

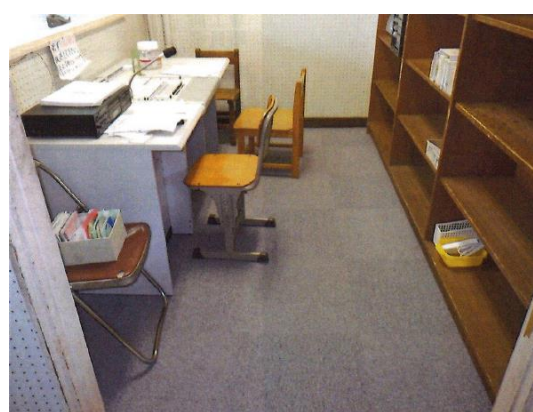
【教育総務課】

○工事請負費 10,529 千円

緊急度を考慮し計画的に小学校施設の整備充実に努めました。

主な工事請負費内容

学校名	工事名称	金額
第五小学校	駐車場アスファルト舗装工事	902 千円
	運動場南側フェンス改修工事	1,299 千円
三会小学校	放送設備取替工事	4,037 千円



着工前

完成

三会小学校放送設備取替工事

○建築非構造部材の耐震化工事 1,815 千円

近年の大規模な地震では天井材や外壁など、いわゆる「非構造部材」の落下による被害も発生しており、また災害時における避難場所としての必要な機能が発揮できるよう外壁の耐震対策を行っています。

年次計画で更新を進めており、令和4年度は高野小学校の設計業務を行いました。

学校名	業務名称	金額
高野小学校	外部改修工事設計業務委託	1,815 千円

○降灰防除事業工事 144,600 千円

現在設置してあるエアコンは、雲仙・普賢岳噴火災害時に降灰対策として設置されたもので、設置後30年余りが経過し、老朽化により稼働していない機体も多くあります。また、交換用部品も既に製造中止となっており、修理対応ができない状況となっています。

このため、年次計画で更新を進めており、令和4年度は第一小学校、第三小学校、第四小学校及び大三東小学校のエアコン計152台を更新し、児童の学習環境の整備・充実に努めました。

学校名	工事名称	金額
第一小学校	校舎エアコン更新工事	28,229 千円
第三小学校	校舎エアコン更新工事	28,826 千円
第四小学校	校舎エアコン更新工事（特別教室棟）	14,461 千円
第四小学校	校舎エアコン更新工事（普通教室棟）	29,169 千円
大三東小学校	校舎エアコン更新工事（4棟）	21,277 千円
大三東小学校	校舎エアコン更新工事（8棟）	14,740 千円

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	3	1	学校管理費	68,363 千円	67,792 千円	374～379

【教育総務課】

○各種施設管理委託料 11,685 千円

校舎監視業務や各種法定管理業務委託等により、施設の維持管理と安全対策に努めました。

○校務支援システム利用料 1,452 千円

教職員の業務負担、長時間労働を軽減し、教育の質を向上させることとして導入した校務支援システムにより、働き方改革等の推進を図りました。

○学校管理備品購入費 2,402 千円

器具の整備を行い、学校教育のよりよい環境づくりに努めました。

【備品購入の内訳】

品名	学校名	金額
生徒用机・椅子	第二中・三会中・有明中	971 千円
校旗	第三中	671 千円
美術室用机	有明中	462 千円
公用バイク	第一中	202 千円
その他	市内各中学校	96 千円

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	3	2	教育振興費	67,792 千円	59,887 千円	378～383

【教育総務課】

○教育振興備品購入費 982 千円

教育振興のために体育器具等を購入して、学校教育のよりよい環境づくりに努めました。

【備品購入の内訳】

品目	学校名	金額
トランペット	第二中	297 千円
プリンター	第一中	212 千円
体操マット	第三中	205 千円
その他	市内各中学校	268 千円

【学校教育課】

○野外宿泊学習事業（中学校） 1,312 千円

自然に親しませ、豊かな社会性と心身の訓練を培うことをねらい計画しました。また、ジオパークについて調べ、火山とともに生活する人々の暮らしや歴史を学習し、自然を守り郷土を愛する心を育てることをねらいの一つとしました。

- ・実施中学校 5校 二中のみ日帰り
- ・活動場所 長崎県立千々石少年自然の家
- ・日 程 1泊2日
- ・活動内容 ジオパーク学習、天体観測、野外炊さん等

○学校司書配置事業（中学校） 4,513 千円

学校図書館の環境整備の充実や、生徒の読書活動の推進を図るために全中学校に学校司書を配置しており、その結果、不読者率1%以下を維持することができました。また、貸し出し冊数や入室者数、レファレンス（資料の紹介、提供）数が増える等、図書館教育の充実を図ることができました。

- ・各中学校に学校司書を1人配置（計5人）
- ・1日6時間の週3日配置

■貸出冊数の推移（生徒一人当たりの年間平均貸出冊数）

区分	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
中学校	21.0	23.8	25.5	25.3	29.4	30.1	27.3

■不読者率（1か月に1冊も本を読まなかった者の割合）

区分	H29	H30	R元	R2	R3	R4
中学校	1.12%	0.66%	0.49%	0.73%	0.25%	0.01%

※ 島原市教育振興基本計画 目標 不読者率1%以下

○学習支援員事業（中学校） 7,731 千円

中学校において普通学級に在籍している生徒のうち、教育上特別な支援を必要とする障害のある生徒に対して、学校生活上の介助や学習活動上の支援を行いました。その結果、発達障害を含む障害のある生徒の一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行うことができました。

- ・ 中学校 3 校に支援員を 1 人配置、中学校 2 校に支援員を 2 人配置（計 7 人）
- ・ 1 日 5 時間の週 5 日配置

○心の教室相談事業 3,911 千円

学校において、生徒が悩み等を気軽に話し、ストレスを和らげることのできる第三者的な存在である「心の教室相談員」を生徒の身近に配置し、生徒や保護者の悩みを聞くなどの相談活動を実施し、生徒がゆとりを持てるような環境を提供しました。

（職務）

- ・ 生徒の悩み相談や話し相手、家庭訪問等を実施し、学校における教育相談を行います。
- ・ 地域における情報収集、地域と学校の連携及び支援を行います。
- ・ その他、学校教育活動の支援を行います。

（配置数）

- ・ 各中学校に 1 人ずつ配置

（相談延べ人数）

（単位：人）

区 分		H 2 9	H 3 0	R 元	R 2	R 3	R 4
1 年	男	2 5 1	4 1 8	4 9 5	7 8	2 2	1 9 8
	女	7 7	3 3 2	4 6 5	1 9 2	1 3 9	2 6 5
2 年	男	6 7 8	2 9 1	2 8 2	3 5 3	4 3 6	2 3
	女	3 1 8	3 4 7	1 1 7	4 1 4	3 1 4	3 7 6
3 年	男	5 6	3 0 0	6 0 9	1 6 5	4 5 3	4 7 8
	女	3 3 9	3 2 0	3 3 0	3 3 2	5 9 0	5 6 7
延べ人数計		1, 7 1 9	2, 0 0 8	2, 2 9 8	1, 5 3 4	1, 9 5 4	1, 9 0 7

- ・ 心の教室相談員等連絡協議会を 1 回開催しました。

○指定研究校補助金 336 千円

毎年、中学校の 1～3 校程度（小・中学校で 5 校）を研究校に指定しています。指定を受けた学校は、自校の実情に応じた研究テーマを設定し、最終年度に研究成果を発表しています。

- ・ 1 つのテーマに沿って 3 年間学校単位で研究に取り組むことで教師の指導力や授業力の向上を図ることができました。

- ・学校訪問や研究授業における指導助言を行いました。

令和4年度中学校研究指定校（2校）

学校名	研究テーマ	指定期間
三会中	自己を見つめ、よりよく生きようとする心豊かな生徒の育成 ～授業改善と教育活動全体からのアプローチを通して～	R2～R4年度 3年目
有明中	一人一人が輝くために、主体的に考え学び行動できる生徒の育成 ～個別最適で協働的に行う、主体的・対話的な深い学びの実践を通して～	R4～R6年度 1年目

【教育総務課】

○ICT推進事業経費 2,590千円

- ・フィルタリングソフト

GIGAスクール一人一台パソコンが、インターネット利用時に有害サイト等へアクセスできないようにするためのフィルタリングソフトを購入しました。

- ・GIGAスクールネットワーク管理保守業務委託料

ネットワーク断線の早期復旧や、機器の故障等に対応するため、引き続きネットワークの管理保守を委託しました。

- ・一人一台端末予備機購入

一人一台端末はGIGAスクール対応品であり一般流通モデルではないため、故障等を見越して予備機8台を購入しました。

○中学校就学援助経費 23,780千円

経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対して、学用品費等の援助を行いました。

(生徒に対する支給実績)

支給費目	件数	支給総額(円)	一人当たり(円/年)
学用品費等	289	10,828,620	37,469
うち 新入学用品費(R4入学後)	(2)	(120,000)	60,000
うち 新入学用品費(R5入学前)	(67)	(4,221,000)	63,000
うち 学用品費・通学用品費	(220)	(5,039,880)	22,909
うち オンライン通信費	(219)	(1,447,740)	6,611
修学旅行費	72	1,853,112	25,738
校外活動費	53	119,110	2,247
医療費	27	204,080	7,559
学校給食費	213	10,745,552	50,449
通学費	1	29,230	29,230

準要保護世帯の認定状況（中学校）

	H30	R元	R2	R3	R4
認定者数	189人	172人	181人	197人	208人
全生徒数	1,129人	1,047人	1,131人	1,112人	1,127人
認定率	16.74%	16.43%	16.00%	17.72%	18.46%

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	3	3	学校整備費	346,712千円	112,537千円	382～385

【教育総務課】

○工事請負費 35,115千円

緊急度を考慮し計画的に中学校施設の整備充実に努めました。

主な工事請負費内容

学校名	工事名称	金額
第二中学校	運動場東側防球ネット設置工事	8,286千円
第二中学校	放送設備取替工事	3,442千円
第三中学校	高圧受変電設備改修工事	19,305千円
有明中学校	体育館消火ポンプ取替工事	1,300千円



着工前

完成

第三中学校高圧受変電設備改修工事

○建築非構造部材の耐震化工事 3,300千円

近年の大規模な地震では天井材や外壁など、いわゆる「非構造部材」の落下による被害も発生しており、また災害時における避難場所としての必要な機能が発揮できるよう外壁の耐震対策を行っています。

年次計画で更新を進めており、令和4年度は第一中学校の設計業務を行いました。

学校名	業務名称	金額
第一中学校	外部改修工事設計業務委託	3,300千円

○降灰防除事業工事 59,282 千円

現在設置してあるエアコンは、雲仙・普賢岳噴火災害時に降灰対策として設置されたもので、設置後30年余りが経過し、老朽化により稼働していない機体も多くあります。また、交換用部品も既に製造中止となっており、修理対応ができない状況となっています。

このため、年次計画で更新を進めており、令和4年度は有明中学校のエアコン66台を更新し、生徒の学習環境の整備・充実を図りました。

学校名	工事名称	金額
有明中学校	校舎エアコン更新工事（1工区）	19,712 千円
有明中学校	校舎エアコン更新工事（2工区）	36,841 千円

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	4	1	社会教育総務費	64,210 千円	56,656 千円	384～401

【社会教育課】

○市民文化講座経費 63 千円

市民の文化に関する教養の向上と興味関心を高めるために開催し、島原の歴史等について学んでいただくことができました。

第 221 回市民文化講座「天草島原一揆後を治めた代官 鈴木重成」	参加者数 67 人
第 222 回市民文化講座「松平文庫の能楽関連史料をめぐって―藩主忠房公の能楽―」	参加者数 42 人
第 223 回市民文化講座「アートと親しむ～美術館の活用法」	参加者数 32 人

○梅林俳句会経費 6 千円

俳句を通じた市民の文化交流を図ることができました。

参加者数	27 人
------	------

○市美術展経費 400 千円

市民の鑑賞と美術活動の場としての交流を図ることができました。

出品者数	218 人
出品点数	374 点
入場者数	1,091 人



市美術展

○自主事業運営経費 671 千円

子供たちに文化体験の機会を設けるため、通年で「肥前島原子ども狂言」を開催し、子供たちが伝統文化に親しみました。

- ・体験型事業

名 称	肥前島原子ども狂言 (5月～3月、計21回)
実参加者数	31 人



肥前島原子ども狂言

○市民音楽祭経費 347 千円

本市における音楽の普及向上を図ることができ、観衆に感動を届けることができました。

参加団体数	25 団体
入場者数	994 人



島原市民音楽祭

○コミュニティ助成事業助成金 1,100 千円

一般財団法人自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」を活用し、地域のコミュニティ活動に必要な備品等の購入に対し助成しました。

- ・東小路自治会 遊具の整備 1,100 千円



整備された遊具

○文化財経費 11,552 千円

指定文化財の保護と活用、国指定史跡「旧島原藩薬園跡」の管理、肥前島原松平文庫の公開、修復、マイクロフィルム化等を行いました。

- ・文化財数 国指定 5 国登録 37 県指定 11 市指定 78
- ・肥前島原松平文庫 来庫者数 407人
マイクロ撮影数 138点(7, 582コマ)
- ・薬園跡 入場者 924人

○旧島原藩薬園跡整備事業費 5,258 千円 (シルバー除草 1,900 千円含む)

薬草や薬木の植え替え整備を行うとともに除草等による維持管理に努めました。

○埋蔵文化財範囲確認調査事業経費 9,587 千円

開発行為対応のための埋蔵文化財発掘調査等の事業を行いました。

- ・埋蔵文化財発掘調査 8遺跡(東空閑城跡、礫石原遺跡、東鷹野遺跡、島原城跡、下の丁 1973 番、寺中城跡、寺中 B 遺跡、西川遺跡)

島原城跡国指定に向けて総合調査事業を行いました。

- ・島原城跡総合調査検討会議 2回開催
- ・本丸二ノ丸間堀底トレンチ調査
- ・長崎県指定史跡島原城跡本丸天守台地中レーダ探査業務
- ・島原城跡本丸石垣 3次元測量業務

○古文書調査事業 3,887 千円

松平文庫及び島原城が所蔵する未整理資料について、文化庁調査官の現地指導及び助言の下、全6回の調査を実施しました。岩崎九州大学准教授以下、延べ38人の大学教員が参加し、3,745点の史料を調査しました。

○島原市文化財保存活用地域計画 4,742 千円

島原市に所在する文化財を「島原の歴史」等から抽出し現地調査等を行い、全体的な保存・活用の計画を作成しています。(令和3年度～令和5年度)

【令和4年度実績】

- ・未指定文化財リストアップ 211件、現地調査 55件
- ・ワークショップ(4地区)白山、大三東、杉谷及び霊丘地区
参加者数72人(のべ人数)
- ・作成委員会 2回開催

○公民館学級運営費 1,843千円

市民のニーズに応じた各種講座・学級を開設し、自ら学ぶ生涯学習の意欲が高まりました。

- ・ 三会公民館学級運営費 193千円
- ・ 杉谷公民館学級運営費 200千円
- ・ 森岳公民館学級運営費 555千円
- ・ 霊丘公民館学級運営費 358千円
- ・ 白山公民館学級運営費 179千円
- ・ 安中公民館学級運営費 198千円
- ・ 有明公民館学級運営費 160千円

学級名	学級数	実施回数	参加人員（延べ）
青年教室	1学級	1回	90人
女性学級	9学級	77回	890人
家庭教育学級	7学級	22回	2,601人
高齢者学級	7学級	57回	1,106人
公民館自主講座	23学級	65回	694人
合計	47学級	222回	5,381人

○放課後子ども教室推進事業経費 2,304千円

・スクールキッズ

夏休み中に公民館において開設。生活リズムの定着化と自学の習慣化を図りました。

7月25日～8月2日（各4日間）全7地区
公民館

参加人員 延べ563人



夏休みスクールキッズ

・放課後子ども学習室

市内全小・中学校において開設し、自学習習慣化を図りました。

4月～3月（長期休業中を除く）

実施日数 延べ 1,557日

参加人員 延べ32,014人

・夏休み稽古館

対象は小学生であり、初級コース全8回実施しました。

内容は論語の素読、古典の音読と暗唱を行い、古典文学に親しむことができました。

参加者数 延べ85人

○通学合宿支援事業経費 0千円

通学合宿は、小学校区単位で3年生から6年生までを対象として、3泊4日の生活体験を公民館等で実施し、たくましく生きる力を育む事業ですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止としました。

○地域・家庭教育力活性化推進事業費 15 千円

地区ごとに家庭教育学級（家庭教育・健康教育講座・思春期子育て講座）を実施しました。

- ・健康教育講座 開催数 9回 参加者数 242人
（回数及び人数は、女性学級、家庭教育学級、高齢者学級の再掲）
- ・思春期子育て講座 開催数 2回 参加者数 71人
（回数及び人数は、家庭教育学級、健康教育講座の再掲）

○子ども読書活動推進事業費 29 千円

第三次島原市子ども読書活動推進計画の取組として、長崎県立大学准教授による社会教育講演会、図書ボランティア養成講座、進級・進学準備講座、図書ボランティア研修会を実施しました。

○成人式経費 405 千円



故郷しまばら二十歳の集い

人生の節目である二十歳を迎えられた方をお祝いするため、20歳前後の若い方たちが主体となって「故郷しまばら二十歳の集い」式典を開催しました。

- ・開催日 令和5年1月3日（火）
- ・式典対象者 445人
- ・出席者 307人

○少年センター運営経費 3,853 千円

少年犯罪・非行等の未然防止のために補導活動、相談活動、環境浄化活動を実施しました。

※令和4年度実績

補導件数19件、相談件数3件、白ポスト回収57点



少年センター補導委員会

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	4	2	公民館費	122,357 千円	118,298 千円	400～417

【社会教育課】

○公民館運営費 57,914 千円

公民館の施設・設備等の保守・管理を行い、利用しやすい環境づくりを行いました。

令和4年度公民館利用状況

区分	公民館事業		各種団体		趣味・サークル		官公署他		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
有明	63	1,203	176	2,341	1,008	5,752	316	9,415	1,563	18,711
三会	33	546	141	2,972	278	1,690	175	4,640	627	9,848
杉谷	44	1,065	129	2,715	832	7,252	240	6,208	1,245	17,240
森岳	87	1,568	233	3,970	1,247	10,502	401	11,217	1,968	27,257
霊丘	46	1,403	377	5,465	696	6,340	145	3,685	1,264	16,893
白山	27	415	104	1,589	877	9,848	178	6,521	1,186	18,373
安中	41	691	146	2,298	282	2,321	157	4,170	626	9,480
計	341	6,891	1,306	21,350	5,220	43,705	1,612	45,856	8,479	117,802

主な施設整備

- ・有明公民館外壁漏水補修工事 3,011 千円
- ・有明公民館事務室床等修繕 198 千円
- ・安中公民館屋根防水改修工事 8,481 千円



高齢者学級



女性学級

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	4	3	図書館運営費	66,249千円	65,157千円	416～419

【社会教育課】

○図書館運営経費 63,863千円

島原図書館、有明図書館は、指定管理者として、一般財団法人 島原市教育文化振興事業団へ管理運営を委託しました。

(再掲) 図書館指定管理料 52,915千円

・島原図書館

開館日数	287日	登録者数	54,146人
利用者数	29,121人	貸出冊数	151,120冊
視聴覚資料 貸出点数	2,300点	蔵書数	136,843冊
自主事業	おはなしのじかん、夏休み工作教室、手作り講座、読書感想画展等を実施。		

・有明図書館

開館日数	286日	登録者数	54,146人
利用者数	10,533人	貸出冊数	63,590冊
視聴覚資料 貸出点数	1,489点	蔵書数	85,112冊
自主事業	おはなしポケット、手作り講座、子供向け講座等を実施。		

※登録者数については、両図書館共通の貸出カードを交付するため同数となっています。

※蔵書数には、視聴覚資料を含みます。



おはなしのじかん



二胡ロビーコンサート

(施設整備)

島原図書館……和室ルームエアコン新設修繕 会議室ロールカーテン新設修繕
自動ドア取替修繕 LAN ケーブル張替及びHUB 取替修繕
有明図書館……利用者用パソコン1台購入

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	4	4	文化会館運営経費	85,131 千円	83,748 千円	418～419

【社会教育課】

○文化振興経費 83,280 千円

島原文化会館、有明文化会館は、指定管理者として、一般財団法人 島原市教育文化振興事業団へ管理運営を委託しました。

（再掲）島原文化会館 指定管理料 37,557 千円

開館日数	311日
利用人数	58,832人
利用回数	762回
自主事業	映画上映会、しまばら音フェス 2022、グランドピアノを弾こう、みんなで踊ろう！阿波踊りなど

（再掲）有明文化会館 指定管理料 35,166 千円

開館日数	306日
利用人数	30,082人
利用回数	1,355回
自主事業	スポーツミュージカル「エナジー 笑う筋肉」、アロマヨガ教室、映画上映会、はじめてのピラティス、二胡ロビーコンサートなど



しまばら音フェス 2022

（施設の整備）



はじめてのピラティス

島原文化会館……フラッシュバルブ取替修繕 大ホールエアコン安全弁取替修繕
 大ホール外壁修繕 大ホールスクリーンカーテン取替修繕
 大ホール1階階段室樋漏水修繕 大ホールカットマスクレール取替修繕
 小ホールBエアコン取替修繕 中ホール用パワードスピーカー2台購入
 有明文化会館……消防設備等不備事項修繕（誘導灯・感知器）
 研修室屋根防水改修工事 研修室・視聴覚室ワイヤレスシステム購入

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	5	1	保健体育総務費	47,085 千円	38,016 千円	420～423

【学校教育課】

○学校体育の質的向上と部活動の充実費 8,391 千円

本市児童・生徒の体力向上に向け、競技力向上（特にジュニア層）を図るため、教員の質向上と優秀指導者の確保および体育環境の充実を図りました。

・部活動消耗器材費	759 千円
・部活動充実費	35 千円
・部活動運営費補助金	1,204 千円
・長崎県中学校総合体育大会選手派遣費補助金	3,161 千円
・島原市中学校体育大会補助金	2,683 千円
・中学校総合体育大会九州・全国大会派遣費補助金	551 千円

○児童・生徒及び教職員の各種健康診断の実施 5,286 千円

島原市立小・中学校における児童生徒及び職員の健康の保持増進を図るため、学校保健安全法に則り、児童生徒及び教職員の各種健康診断を実施しました。

・児童・生徒検診（結核、心臓、尿）	2,505 千円
・教職員検診（胃、結核、血液、心電図、聴力、腎臓、尿）	2,751 千円
・心の健康ストレスチェック事業	30 千円

○フッ化物洗口推進事業 471 千円

う歯予防及び低減に向けて、全小・中学校においてフッ化物洗口を実施しました。

・消耗品費（洗口用紙コップ代他）	154 千円
・医薬材料費（洗口用薬剤代）	317 千円

（実施率） H 2 7 年度	3 0 %
H 2 8 年度	1 0 0 %
H 2 9 年度	1 0 0 %
H 3 0 年度	1 0 0 %
R 元年度	1 0 0 %
R 2 年度	1 0 0 %
R 3 年度	1 0 0 %
R 4 年度	9 2 %（コロナウイルス感染症予防のため1校未実施）

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	5	2	スポーツ振興費	447,364 千円	341,628 千円	422～431

【スポーツ課】

○平成新山島原学生駅伝大会 16,128 千円

駅伝大会を島原市で開催することにより、駅伝を通しての交流都市を目指し、平成新山を冠とする大会として認知度を高め、島原半島世界ジオパークはもとより魅力ある島原の情報を広く県内外に発信しております。

〈参加チーム数〉

男子	女子	合計
23チーム	9チーム	32チーム

○(スポーツ振興総務経費)スポーツ大会 214 千円

令和4年度開催実績

大会	期日	対象	参加者数
市民親睦サッカー大会	4月17日	一般	170人
市民親睦ソフトボール大会	7月17日	一般	54人
市民親睦ソフトバレーボール大会	7月24日	一般	23人
少年軟式野球大会	8月27日	中学生	60人
少年ソフトボール大会	12月10日	小学生	100人
市民親睦テニス大会	12月11日	一般・高校生	52人
市民親睦バドミントン大会	2月19日	一般	28人
市民親睦卓球大会	2月26日	小・中・高・一般	140人
合計	8回		627人

○島原市民体育祭 2,059 千円

広く市民各層の体育・スポーツの普及振興と競技力の向上を図り、あわせて市民相互の親睦融和を深め、明るく健全な郷土島原の発展に寄与するため島原市民体育祭を開催しております。

令和4年度実績

区分	期日	参加者数
市民体育祭大運動会	10月 9日	3,000人
市民体育祭各種競技会(16競技)	10月 2日 ※一部競技は別日程	925人
合計		3,925人

○(スポーツ振興総務経費)有馬スポーツ賞 386千円

<受賞者数>

区分	小学校	中学校	合計
個人	3人	16人	19人
団体	7団体	5団体	12団体

○「夢の教室」公演事業 1,800千円

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン形式で学校にいる「子どもたち」と「夢先生」を繋ぎ、現役のスポーツ選手やそのOB・OGが、夢を持つことの素晴らしさや夢に向かって努力することの大切さ、失敗を乗り越えようとする意識や態度など、子どもたちと語り合う「夢の教室」を開催し、心の教育の充実を図っております。

なお、令和4年度より、新たに中学生2年生を追加し、市内全中学校で実施しております。

<開催実績>

開催校	学級数	夢先生の人数
14校 (小学校9校中学校5校)	24学級 (小学校13校中学校11校)	13人



10月13日(木)

五小

奥出 泰史
(水泳)



10月14日(金)

有明中

小林 弥生
(サッカー)



10月18日(火)

二中

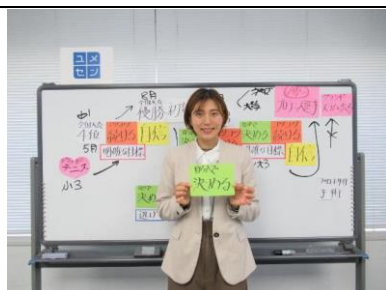
蛭沢 大輔
(バイアスロン)



10月19日(水)

一小

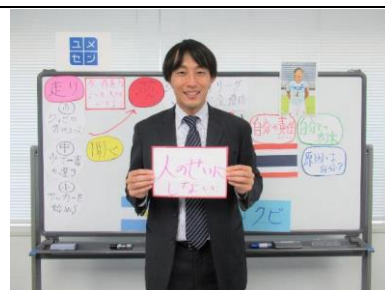
法師人 美佳
(サッカー)



10月20日(木)

一小・二小

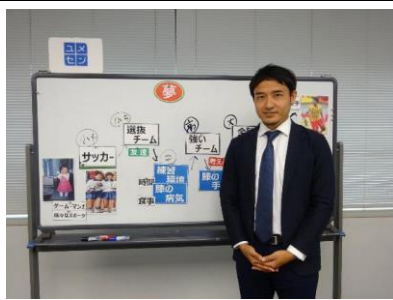
長谷川 梨沙
(テニス)



10月21日(金)

四小・三会小

河村 崇大
(サッカー)



10月25日(火)

高野小・湯江小

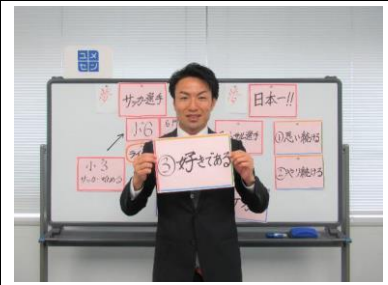
八角 剛史
(サッカー)



10月26日(水)

一中

村井 忠寛
(アイスホッケー)



10月27日(木)

一中

後呂 康人
(フットサル)



10月28日(金)

大三東小

今浪 隆博
(野球)



11月1日(火)

三中

兵藤 慎剛
(サッカー)



11月2日(水)

三会中

筏井 りさ
(サッカー)



11月4日(金)

三小

小磯 典子
(バスケットボール)

○国際スポーツ交流事業 379 千円

東京 2020 パラリンピックの事前キャンプを実施したドイツパラ陸上選手団や相互にジュニア交流を行ってきたスペインレスリングナショナルチームから、島原市との交流を行いたいとの希望があっており、更にスイス剣道ナショナルチームから島原市でキャンプを行いたいといった意向を受けていることから、受入れのための体制を図りました。

〈受入れ実績〉

受け入れチーム	人数	期間
スイス剣道チーム	9人	2月21日～26日



○体育施設 LED 照明更新事業 3,690 千円

体育施設に設置している照明については、水銀ランプが2021年から製造及び輸出入禁止になることに伴い、LED 照明への更新が必要となることから、リースにより体育施設の照明をLED 照明へ更新しております。

〈更新施設〉

島原復興アリーナ メインアリーナ
島原復興アリーナ サブアリーナ
島原市霊丘公園体育館・弓道場 体育館
島原市霊丘公園体育館・弓道場 弓道場
島原市営総合運動公園庭球場
島原市営平成町人工芝グラウンド
島原市有明プール
島原市立第二中学校夜間照明施設
島原市有明の森運動公園

○施設管理の状況

施設名称	運営経費	運営経費のうち 指定管理料	指定管理者
島原復興アリーナ ほか周辺施設	56,369 千円	52,499 千円	(一財)島原市教育文化振興事業団
	主な自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・無料開放デー ・健康体操教室 ・ヨガ教室 ・和太鼓チャリティーコンサート 	
	施設整備	サブアリーナ空調遠隔制御装置修繕、非常用発電機冷却水及びオイル交換修繕、倉庫給気ファンモーター取替修繕、サブアリーナスピーカー修繕、バレーボール支柱修繕、スケートボードエリア用バリケード購入等 (3,870 千円)	
陸上競技場ほか周辺施設	55,703 千円	20,002 千円	(一財)島原市教育文化振興事業団
	主な自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・無料ウォーキング ・ジュニア陸上教室 ・ジュニアマラソン教室 ・キッズサッカー教室 ・タグラグビー教室 (コロナで中止) 	
	施設整備	陸上競技場タイル壁修繕、三千障害池修繕、棒高突き箱修繕、電気計時計測装置保守点検業務委託、陸上競技場公認料、陸上競技場乗用スニーカーの購入陸上競技場写真判定装置購入、陸上競技場改修工事等 (35,701 千円)	
霊丘公園 体育館・弓道場ほか 周辺施設	48,442 千円	46,362 千円	(一財)島原市教育文化振興事業団
	主な自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ジュニアバレーボール教室 ・バドミントン教室 (中止) ・卓球教室 ・ラージボール卓球教室 ・初心者弓道教室 ・認知症予防運動教室 (中止) ・やさしいヨガ教室 ・体育館無料開放デー ・空手教室 ・プール川柳 ・ジュニア水泳教室 (中止) ・水中ウォーキング ・バタ・ヒラ水泳教室 (中止) ・ワンポイント水泳教室 ・水中シェイプアップ教室 ・プール無料開放デー ・プールでゴムボートにのっちょおっ! 	
	施設整備	霊丘公園庭球場倉庫兼更衣室修繕、温水プール面格子・網戸修繕、霊丘公園体育館・弓道場LED照明器具修繕等 (2,080 千円)	

有明プール	30,592千円	20,969千円	(株)しまばらウェルネッサンス
	主な自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児水泳教室 ・夏休み短期教室 ・保育園健康水泳教室 ・学童保育水泳教室 	
	施設整備	補給水管漏水修繕、ボイラー点検整備修繕、熱交換器取替修繕、給湯設備設置修繕、扉修繕、給水管修繕、雨漏り改修工事等 (9,623千円)	
平成町人工芝グラウンド	99,132千円	12,904千円	(一社)長崎県サッカー協会
	主な自主事業	人工芝張替改修に伴い、予定されていた大会等との調整ができず中止としました。	
	施設整備	屋外スピーカー修繕、グラウンド改修工事、人工芝購入 (86,228千円)	

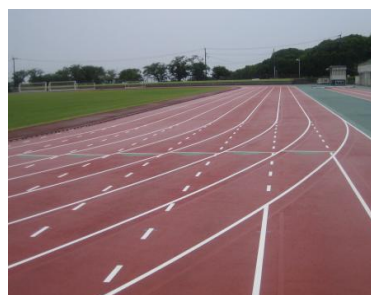
○島原市営陸上競技場改修工事 20,514千円

日本陸上競技協会「第3種公認陸上競技場」の継続公認を受けるため、公認規定にあわせたトラックのレーン及び各種助走路の塗装、標識タイルの設置などを行っております。

〈改修前〉



〈改修後〉



○島原市営平成町人工芝グラウンド人工芝張替改修 85,139千円

島原市営平成町人工芝グラウンド2面のうち、未整備の1面について人工芝の張替を実施しております。

〈張替前〉



〈張替後〉



款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	5	3	学校給食費	256,574千円	228,102千円	430～433

【学校教育課】

○学校給食経費 209,665千円

児童・生徒の心身の健全な発達に資し、学校給食の充実を図りました。

- ・消耗品費 6,120千円
- ・学校給食業務委託料 113,584千円
- ・学校給食配送業務委託料 13,750千円
- ・その他委託料 5,895千円
- ・有明学校給食センターボイラー更新工事 22,073千円
- ・機械器具費 13,281千円
- ・学校給食会運営費補助金 16,532千円



有明学校給食センター
ボイラー更新工事

(安全及び衛生管理)

項目	内容	実施回数
学校給食施設・設備の点検	学校薬剤師と連携し、給食施設及び設備の点検	年3回(各学期毎)
学校給食施設消毒施工	ねずみ及び衛生害虫の侵入及び発生の防止	年5回
学校給食用食材の定期点検	食材の点検及び殺菌検査	年1回(3納入業者)

(学校給食の充実)

研修会等名	内容	対象
学校給食献立案作成会(毎月)	献立原案について協議	栄養教諭、学校栄養職員
学校給食研究会(隔月)	食育の取組状況、献立の兼用、学校給食実施上の諸問題	給食会長、栄養教諭・学校栄養職員、給食主任

(完全給食実施状況)

名称	第二小調理場	第三小調理場	共同調理場	第五小調理場	有明学校給食センター
食数	第二小 292 第一中 411	第三小 281 第二中 211 第三中 188	第一小 523 第四小 225 三会小 265 三会中 145	第五小 357	大三東小 255 高野小 80 湯江小 249 有明中 275
年間合計	136,512食	129,330食	225,563食	71,967食	166,829食
主食回数	米飯給食 週3回、パン給食 週2回				